

2022年(令和4年) 10月 19日(水) 第15回例会(通算2951回)



国際ロータリー第2580地区

石垣ロータリークラブ

2022-23年度 ◆クラブ会長テーマ◆ 「八重山の未来のために行動しよう」



イマジンロータリー

2022-23年度 RI 会長テーマ
RI 会長: ジェニファーE. ジョーンズ

地区ガバナー: 嶋村 文男

◇ ガバナー信条 ◇

“Take Action for Rotary Future”

“Reach Out for World Peace”

“ロータリーの未来のために行動しよう”

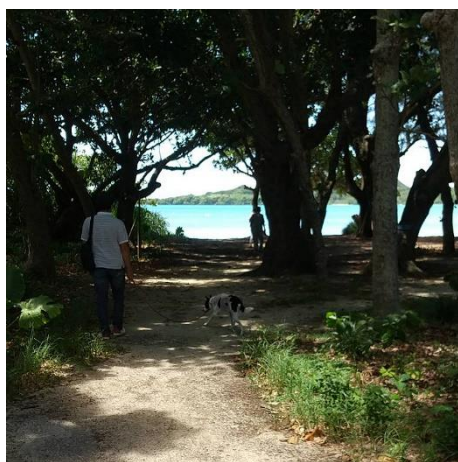
“世界の平和のために手を差しのべよう”

今月のロータリーレート 1\$¥145

島の水景 ~石垣島の水散策~

【^{すくじ}底地ビーチ】

モクマオウとテリハボクの林を抜けると約1kmも続く真っ白な砂浜が弧を描いています。遠浅な海は穏やかな波で、家族連れの憩いの場としても親しまれています。昼間の空と海のコントラストは、見る人を魅了する一方で、夕暮れ時の絵画のような美しさや満天の星空は訪れた人の心を癒やしてくれる、そんな風情の感じられる場所です。



10月のプログラム 10/19(水)会員卓話 10/23(日)ポリオデー(移動例会) 10/26(水)ポリオデー振替休会

ガバナー補佐: 仁開 一夫 会長: 大浜 勇人 副会長: 前原 博一

幹事: 松田 新一郎 副幹事: 今西 敦之

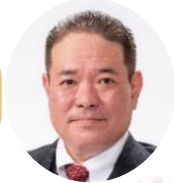
公共イメージ委員長: 山下 暢 SAA・出席委員長: 大本 綾子

例会日 水曜日 12:30~13:30
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>

例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
TEL/FAX(0980)83-2917
E-mail ishirotdary@ninus.ocn.ne.jp

☆総会員数：53名（名誉会員2名・出席免除会員2名）
 ☆出席義務会員数：49名
 ☆出席人数：30名 欠席人数：19名 出席率：61.22%
 ≪司会進行：大島盛幸・玉城一吉≫
 ☆ロータリーソング：君が代 奉仕の理想
 ☆ソングリーダー：櫻井 浩一
 ☆メイクアップ：森田 安高 宮良 薫 南波 正幸

会長挨拶
大浜 勇人



先週の10/2(日)環境保全クリーン活動の伊野田海岸で延べ35人が集まってビーチクリーンのご協力ありがとうございました。大量のゴミ収集ができて海岸もだいぶ綺麗になりました。また10/23(日)ポリオデーには、八重山高校の生徒48名の名簿が提出されています。暑いなか長い時間立たせるわけにはいかないので、約1時間ほどの入れ替えで対応しようと思っています。我々はロータリークラブとしては、募金活動を通してポリオの事を分かって貰おうという意図もごさいます。ボランティアの証明書も準備して彼らの内申書にも書けるような体制もとっていききたいと考えております。当日は長丁場になりますし会場設営もごさいます。ぜひご協力のほど宜しくお願い致します。理事会でも話が出たのですが、橋本先生からそろそろ親睦の握手も始めてもいいんじゃないかなという話がありました。この2.3年コロナのなかで恐怖心を植え付けられている現状でございまして、タイミングを見ながら他クラブの状況も確認しながら追々始められればなと考えております。先週の例会でもお話いたしました、今月は米山月間です。大濱達也さんには10万円の特別寄付をして頂きました。ありがとうございます。私ももちろん寄付致しますので皆さんもご協力のほど宜しくお願い致します。本日は、新里さんの卓話です。昨日から緊張されているようですが、楽しみにしています。本日は宜しくお願い致します。

☆ 幹事報告・松田 新一郎 ☆

本日は2点ごさいます。ポリオデーの会場は2か所で募金活動を行います。それぞれ配置する会員の方々に関しては、ご案内をかけてから来週にでも報告したいと思います。ポリオデーの日には、ガバナーも来島されますので多数の皆様のご協力をお願い致します。テーブルの上に八重山高等学校80周年記念事業募金の趣意書がごさいます。こちらの封書には振込用紙も入っていますので、ご協力をお願い致します。ポリオデーには、八重山高等学校の家庭クラブから40名近くの生徒がご協力頂く事になっていますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

☆ 会員・委員会からの報告 ☆

下暢公共イメージ委員長:ポリオデーの当日10/23(日)は、13時から17時まで。場所はメイクマン石垣店とゆらていく市場で募金活動を行いますのでご参加のほど、宜しくお願いし

ます。皆様もお手元に50枚ずつチラシをお持ち頂いていますが、皆様におかれましては、チラシに載せる企業確認ありがとうございました。こちらのチラシにつきましてはポスターと一緒に持ち帰り頂いて配布の方を宜しくお願いいたします。このチラシは全部で7,500枚印刷を致しました。各会員の企業51社×50枚で2,550枚、中学校以上の生徒さんにも知って頂きたいという事で、中学、高校の12校に約3,500枚は、大本さんの方で日頃学校の方に訪問されている機会があるということで、お持ち頂いております。これで約6,000枚の配布になります。10/23までに6,000枚配布、当日には、両会場で700枚ずつ1,400枚を八重山高校生の生徒さん含め、会員の皆さんには、石垣市民の皆さんに配布して頂きたいと思っていますので宜しくお願い致します。皆様の企業に郵送もしくはFAXで沖縄分区の方からポリオデーの全面広告を琉球新報と沖縄タイムスに出すというお願いが届いているかと思ひます。こちらは各企業さまでご判断頂ければという事でございまして宜しくお願い致します。ご参加は33,000円ということでございまして。もし届いていないという方がいらっしゃればSlakの方にも上げていますが、私の方にご連絡頂ければコピーをお持ちいたしますので宜しくお願い致します。

前原博一副会長:献血支援活動のご案内です。11/5(土)に献血車両の支援活動を行います。場所は、マックスバリューやいま店です。支援活動に参加できる方は、これから募集をかけますので、ぜひ一緒にやっていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。チラシとポスターが受付に置いてありますので、事業所に貼って頂ければ幸いです。ぜひ宜しくお願い致します。

新川正人プログラム委員長:11/18(金)に予定されています東京上野RCの姉妹締結式の日程についての内容を、役員・幹事、プログラム委員長、公共イメージ委員長、SAA委員長でこの後ミーティングを持ちながら決めていきたいと思っております。11/9(水)には夜間例会を予定しておりますので、ぜひご参加ください。翌日の10日は満月となっておりますので、天候が良ければ綺麗な月が見られると思ひます。

☆ 会員卓話:新里 裕樹 氏 ☆
(株式会社Yプラン建設 代表取締役)

☆ テーマ:「イエス」か「ハイ」か「喜んで」 ☆
~機会(チャンス)の平等と結果の不平等~

今日は例会なのになぜ作業服か、と思ひているかと思ひますが、普段の私はこんな感じですが、私を分からない方が大半だと思ひますので、覚えて頂きたくこういうスタイルでご容赦下さいますよう宜しくお願い致します。まずは自己紹介から始めさせて頂きます。石垣島生まれの石垣島育ち。生年月日1982.4.1のエイプリルフル生まれで、いろいろと嘘ついていると言われながらきましたが、嘘をつくのは苦手です。趣味特技は、仕事と青年会議所の活動が趣味であり特技であるということです。あとは釣りやバスケ、ボウリングが特技で

あったり趣味であります。趣味特技と言えば一番好きなことなのかという解釈で家族とさせて頂きました。これからまたロータリークラブの活発な活動させて頂ければなと思っていますので、どうぞ宜しくお願い致します。新川幼→新川小→石垣中→八重山商工を2000年に卒業して、卒業して1年半ほど沖縄本島でとび職をして、そのあと帰って来てから父が経営している新里工務店で土木の仕事を14年ほど経験し、2016年に(株)Yプラン建設を建築の方にシフトして会社を設立。昨年には、設計事務所も設立して今に至ります。青年会議所に入会したのはちょうど会社を設立した2016年の年です。所属団体は、(一社)八重山青年会議所、(公社)八重山法人会/青年部、(一社)八重山経済人会議、石垣市商工会/青年部、石垣RCでございます。行政活動では何故か昨年の12月から石垣市教育委員会の委員として活動をさせて頂いております。様々なお子様をお持ちの関係者の方にお世話になりながら勉強させて頂いているところでございます。テーマについてですが、ロータリークラブでは「イエス」か「ハイ」か「喜んで」という言葉が本当に大事だよと仰ってもらいました。恐らくRCとJCは結構リンクする部分があって、JCの方でもその言葉は常々先輩方に仰っていただいて来たように思います。また機会は、僕はチャンスと伝えるんですけども、チャンスの平等と結果の不平等というところで、いろいろと活動させて頂いております。「イエス」か「ハイ」か「喜んで」は、僕はこのように解釈しています。成長機会の提供に対する返事が「イエス」か「ハイ」か「喜んで」というところで、いつも先輩がお前は出来るからやってみろよという感じでお声がけ頂いているのは、強引に何かをさせようとしているのではなくて、引き上げてあげようとしてくれているんだなと思って、私はいつも全然イエスと言える状況じゃなくても、信じて「ハイ」と言ってやるようにしています。組織に属していると誰しも同じ機会(チャンス)がある。しかしながら、その返事によって結果は別のもとなる。というふうに捉えていますので、やはり先輩方が今日も「イエス」か「ハイ」か「喜んで」だろう、と何回かお話して頂くので、その通りだなと思って突き進んでいきたいなと思っております。私は本当に何も無い状況から有難くも石垣RCにも入らせて頂いておりますが、青年会議所の某先輩に出会わなければ今の私はないなと思います。よく先輩たちもJCに入らなければ今の自分はないなと言っているのか、ぜひ青年会議所というところはどんな事をしているのか、どんな奴がいるのか、ご理解頂いて、後継ぎやスタッフを輩出していただけたら幸いです。某先輩(吉田貴紀会員)からのお言葉をいつも大事にしています。・成長の機会が巡ってきたら返事は「イエス」か「ハイ」付け加えるなら「喜んで!」・多少背伸びしても全然問題ない、流れ星のごとく流れるチャンスをつかんで前進あるのみ・機会(チャンス)は一瞬のタイミング、広げた器の詰め込み作業はいつでもできる・どれだけの役を受け、多種多様な人と関わり経験を積めるかが重要・会社は、社長の器以上に大きくはならない。各々で影響を受けた先輩は必ずしもいると思いますが、私

の場合は吉田先輩でした。青年会議所(JC)について。JCが何をしているのかどんな学びがあってどういう活動をしているのかというのを少しでもお話できたらいいなと思います。JCとは、一言でいうと、人間力を鍛える場であり、人づくりに最適な学び舎であると思っております。メンバー構成は20歳~40歳の品格ある青年。JC宣言:日本の青年会議所は希望をもたらす変革の起点として、輝く個性が調和する未来を描き、社会の課題を解決することで、持続可能な地域を創ることを誓う。綱領:われわれJAYCEEは、社会的・国家的・国際的な責任を自覚し、志を同じうする者、相集い、力を合わせ、青年としての英知と勇気と情熱をもって明るい豊かな社会を築きあげよう。街づくりや明るい地域を創ろうというふうに見えると思いますが、JCの一番の目的は、青年が社会により良い変化をもたらすための発展と成長の機会を提供すること(リーダー育成が最大の目的)。組織自体が若い世代が次の世代を担うとする人に発展と成長の機会、その方法が「イエス」か「ハイ」か「喜んで」というふうに、先輩たちが引き上げる事だと思いますが、リーダーの育成が最大の目的の組織だということをご理解頂けたらと思います。どういった活動をしているか。地域の明るい豊かなまちの創造を目指し、志同じくする同世代の仲間と共に「修練・奉仕・友情」の三信条のもと地域社会に必要とされるだろうまちづくりやひとづくりを考え、PDCA(計画 Plan~実施 Do~検証 Check~改善 Act)を繰り返しながら事業計画を練って、実社会をターゲットに効果的な結果を目指し、日々トレーニングを積んでいます。修練という言葉はJCでは連呼してしまっていて、無茶なことや苦勞、逃げ出したくなるような事も“修練”だねと、何にでも当てはまる言葉が修練なんですね。本当は辞めたいなと思っても周りが修練と言って同じように動いていると、自分は強くなる為にこれは修練なんだな、嫌な事をさせられているというふうな感覚で凄くいい意味で修練という言葉は連呼して頑張っているところです。具体的なことは、青少年育成、政治行政改革、まちづくり、環境保全、人づくり、国防、福祉等がございます。あとSDGs推進する日本一の団体(全国に約690のJC、約3万人)国際青年会議所は130の国と地域が連携して、会員数約16万人で世界で最も大きな青年団体です。リーダー育成に持って来いの青年会議所ですので、20歳から40歳までの品格ある青年ならどなたでも入会できます。ぜひ会社のキーマンをJCに入れてみてはどうでしょうか~♪ぜひ検討していただけたらと思います。JCで得る能力や機会(新里編)。事業計画が立てられるようになるというのは、最大の能力向上かなと思います。入会するととにかく会議、会議を重ねて議案書を書き続けるんです。仕事終わって夕方から夜な夜な皆で集まってテーマに対して常に会議ばかりしているような感じです。また委員会で揉んだことを役員会・理事会・会員会議所会議などに決済を図りますが、国連や国会とかのロバート議事法に則ってあらゆる権利を多数派、少数派、構成員の個人の権利だったり、欠席者の権利を尊重しながらルールに則って会議をするという

事を常々やっていますので、仕事でも役立つので一番勉強になったところだと思います。数多くの経験を積むことで人間力を育むことが出来る。ロータリークラブの子供と言ってもいいような青年会議所の立ち位置はありますが、多種多様な多くの人とのお会い、様々な事を経験することで、人としての器を広げられるという事が学びになります。青年会議所での私の経歴。■2016年(一社)八重山青年会議所入会(公社)日本青年会議所 沖縄ブロック協議会 アカデミー委員会■2017年(一社)八重山青年会議所 人間力向上委員会 委員長■2018年(一社)八重山青年会議所 まちづくり委員会 委員長(公社)日本青年会議所 沖縄地区協議会 主権者醸成委員会 委員長■2019年(公社)日本青年会議所 沖縄地区協議会 副会長(公社)日本青年会議所 地域経済最高委員会 委員■2020年(一社)八重山青年会議所 理事長■2021年(公社)日本青年会議所 沖縄ブロック協議会 会長■2022年(一社)八重山青年会議所 顧問(公社)日本青年会議所 沖縄地区協議会 監査(公社)日本青年会議所 2023年度会頭選挙管理委員会 委員といった様々な役職させて頂いています。母のちょっとした心臓病を

持っているので遺伝もあると思いますが、心臓病になってしまいました。その年に掲げた書初めが「攻めて成す」でしたので、病気のことを気にしていたら負けになると思って、次の年には沖縄ブロックに出向して委員長するんだと、予定通りに次の年はしました。【青年会議所で得られること】■人としての器、会社の器が広がる(人、会社、人脈すべてが成長する)・会社は、社長の器以上に大きくはならない・どれだけの役を受け、多種多様な人と関わりを詰めるかが重要・向上心と探求心をもった仲間がいつもそばにいる。■個人の成長(資質向上)・会議を重ねることにより決定へのプロセスが良くなる。合意形成も上手になる・あらゆる種類の事業計画→決算報告→検証までやるので視野が広がる・自身の強み弱み環境分析に強くなる(SWAT 分析の達人)・まず先に物事の本質を見極めて行動するので、目的達成能力が向上する(拝啓、目的、手法、効果を明確にできる)・仲間ともに目的に向かって協同する能力が身につく(同時に一人の限界に気づかされる)最後に、がむしゃらに駆け抜けた30代を終え楽しみにしていた40代を迎えました。石垣ロータリークラブの皆様これから長いお付き合いになると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

～ 例会風景 ～



祝 米盛博和氏 古希おめでとうございます。

本日のニコニコ: ☆大浜勇人氏: 新里さん、卓話ありがとうございました。

☆仁開一夫氏: 新里会員、卓話ありがとう ☆松田新一郎氏: 新里会員、本日はありがとうございました。10/6で47歳になりました。

今後ともよろしくお願いいたします。 ☆今西敦之氏: 新里会員、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

☆吉田貴紀氏: 新里さん卓話おつかれ様でした。イジられてちょっと恥ずかしかったです。

☆新川正人氏: 新里さん、会員卓話ありがとうございました。 ☆新里裕樹氏: 今日にはありがとうございました。

◆BOX ¥7,000 (累計 ¥173,000) ◆コイン ¥0 (累計 ¥5,647) 合計 ¥178,648

10月

大濱達也氏 6日(木)

松田新一郎氏 6日(木)

宮良薫氏 12日(水)

西表浩司氏 14日(金)

上原晃子氏 23日(日)

今西敦之氏 28日(金)

